



国際会長 (IP) Ulrik Lauridsen (Denmark)

“Let Your Light Shine”

「輝かそう、あなたの光を」

会長 古田 和彦  
副会長 秋元 美晴  
書記 古賀 健一郎  
会計 大高 治  
直前会長 古賀 健一郎

アジア太平洋地域会長 (AP) 利根川 恵子 (川越)

“Be the light for change”

「変革のための光となろう」

監事 松島 美一  
ブリテン 秋元 美晴  
担当主事 立花 明美

東日本区理事 (RD) 山田 公平 (宇都宮)

“Instil Confidence in our Youth”

「未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」

湘南・沖縄部部長 (DG) 黒川 勝 (金沢八景)

「初心に帰り、新たな船出を踏み出そう」

副題：「ワイズメンズクラブはYMCAとともに」

横浜クラブ会長 (CP) 古田 和彦

「楽しんで、できる範囲で、YMCA と地域に仕えよう」

### <今月の聖句>

田口 努

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。

(コリントの信徒への手紙2 4章16節)

### 今月のひとこと

#### 「珍しいリュウゼツランの開花」

大高 治



今年 (2025 年) は晴の日が続いた穏やかな年明けでした。昨年は能登の大地震、羽田での飛行機事故、「おめでとー」というのも憚る状態でした。そして暑い夏は6月末から始まりました。熱中症警戒アラートが続き、台風には1~2度襲われ、集中豪雨があるかも知れないが、関東地方は特別なことのない平穏な年であろうと思われました。

第一報は西から

ところが、7月初め突然横浜市でリュウゼツランの花芽がみるみる大きくなって行くニュースが広く報道され、関西在住の元の会社の先輩から「どんな植物か。興味津々」と問合せがありました。横浜に新名所を生むようなこのニュース、関東でも放送されたはずですが、全く気が付きませんでした。四捨90歳の先輩方はよくTVを観ていたのです。

「横浜、リュウゼツラン」と入力してみると、港南区のHPは、地下鉄が地上に出るブルーラインの上永谷町駅近くで、植物は成長していたのです。カメラが好きで上手い横浜の友に連絡すると、「直ぐ行ってみます」との返事。私以上に興味がある様子。またYMCAにも、この方面に住んで居る方が居りました。「通勤のため、夕方の写真になってしまいます。上手く写りません」と言いながら、マンションとの比較で高さの分かる写真や人だかりの様子、そして漸次左右に伸びる枝茎の先に花の塊が膨らんで来た様子や開花など、成長の経過を写真で知らせて下さいました。

#### 横浜のテキーラは漢字名の龍舌蘭からか？

一方、関西の先輩からは「それはテキーラの原料です」との新たな情報が届きました。行きつけの軽食店の店主は「横浜でもテキーラの原料が育つ？ビールは横浜が発生の地。次はテキーラですか」と大笑い。また別の先輩からは、「龍舌蘭」という立派な漢字名があるとの知らせ。葉っぱが龍の舌のようギザギザしているところからの命名です。高齢者の脳には図書館一個分の情報が詰まっていると言われていています。四捨五入80歳は90歳から教えられることが、まだまだ多いのです。90歳の先輩たちはまた探求心も旺盛です。

## 本場南西テキサスからのお知らせ

昔、テキサス州の州都オースティンで仕事をしていたアメリカ人の友は、日本人と結婚をしています。「引退生活は日本で」と鎌倉市に住んでいます。龍舌蘭は、「身近なところで何度も観た」と、「Texas Monthly 2023」から詩的なレポートを送ってくれました。「オースティンとサンアントニオ（映画、「アラモの砦」で有名な町）の間にあるゴルフ場で、この雄大な植物を何度も観ました。テキサス州の中央から南西部固有の植物、センチュリープラント（American Century Plant）は、アガベとも言われていますが、「人生 100 年」ではなく、10~20 年です。花はハチドリ、ハチ、蝶にとって大切な蜜源で、花粉媒介の役をなそうと、よくホバーリングしています。花は夜に完全に開き、コウモリなど、夜には夜の花粉媒介者が現れます。この植物、この驚異を生み出すために、すべての吸い上げた栄養を使い果たし、その後すぐに枯れてしまいます。枯れた葉の下には、同じ遺伝子の「子株」が現れ、サイクルを繰り返す新しい生命が見えています。高い所に咲く花は脚光を浴びるものですが、植物の回りの谷の形をした厚い葉は、バッタ、クモ、トカゲ、その他這う動物が夏に 100° F を超える暑さから逃れる日陰の窪みを作ります。葉はローブや衣服を作る繊維を提供し、葉の端にある棘から作った針で縫うことが出来ます。また、テキーラは別の種類のアガベから作られています。センチュリープラントからは上質なアルコール度数の高いビールと同じ乳白色の酒がつけられます。

### 日本の各地で開花、孫もレポーターに

この植物には花びらはなく、黄色い雄しべと雌しべが上向きになると開花です。去年は各地で話題になりました。大坂大学の植物園、神戸の三菱電機で 10 本、大船フラワーセンター等、全国で 32 本の花芽が育ったようです。一昨年は神戸高校の近くでも数本伸びていました。そして神戸は南向きの丘陵地帯で花崗岩、水捌けが良く、龍舌蘭の成長に適して来たのだろうと、孫もレポーターに加わりました。十分な日照時間、適度な乾燥と少ない栄養が花を咲かせる条件のようです。コンクリートの橋の上の草むらは、この条件に合っていたのです。更に鎌倉に住むアメリカ人の友は、浜離宮恩賜公園で枯れた植物の回りに円形に生えているアガベを見つけました。本場テキサス仕込みのプロの目による発見です。新横浜駅方面から南に伸びる環状 2 号線の中央分離帯が、小川である一角があります。龍舌蘭の花芽はその「小さな名もなき川に架けられた広い橋の歩道脇の植え込みに突如現れたのです。だが、自然に成長するはずはありません。誰かが植え、その株を切ってしまうまいやう、土木事務所の方々が注意深く見守って来たに違いありません。

### アスパラガスの親戚

日本では本場より長生きです。30~50 年で咲いて一生を終わるこの蘭、神奈川新聞は「正式名はアオノリュウゼツラン。名前にランが付いていてもランではなく多肉植物。原産地の中央アメリカ、メキシコ、中南米の熱帯域では、食用・繊維作物、観賞植物として広く栽培されており、サボテンに似た感じで、正確には「キジカクシ科、学名：Asparagaceae で、単子葉植物」と報じています。伸び出した芽がアスパラガスに似ているのはこのためです。親戚です。

## 港南区図書館に感謝

交通が激しい所で育っています。時期をみて切り倒されるでしょう。「花芽の茎の太い芯の太さは？ 内部は？ 年輪状でもあるだろうか？」探求心旺盛な友人や孫たちがおります。切り倒す時に伺えば邪魔になります。「どうか HP にアップして下さい」と土木事務所をお願いしておりました。8 月 29 日台風 10 号が関東地方に到来する前に、土木事務所はこれを切り倒しました。その翌日、「港南区図書館と土木事務所に保管し、展示しています。「痛まない内に観に来て下さい」と親切な電話。横浜の友人と図書館に出かけ、直径約 25 cm の根元や実の写真、6 月 7 日からの写真の展示を観てきました。意外性と希少性に早くから気付き地道に情報を収集されていたのです。感謝です。花芽の茎の内部はわずかに弾力がある白い繊維状で、脂質には見えませんでした。橋の上の龍舌蘭を切り倒した現場には、根元約 1m のパイナップル状の塊が残っていました。通常 5~6m の高さですが、港南区のそれは花芽の先端まで 8m。7 月初め蘭の株の高さは私の背丈でした。8 月の末には私をはるかに越えていました。この巨大なパイナップルは花芽の茎と共に伸びていたのです。

### 興味は尽きず

さて、この根元のパイナップル、本当に枯れてしまうのだろうか。その奥に見える蘭の株は、開花した蘭の兄弟です。今後どうなっていくのか、まだまだ興味は尽きません。



6月7日天に伸びる芽



7月5日好奇の市民



図書館にて、直径 2.5 cm



学名アスパラガス

<聖句に寄せて>

田口 努

昨年 90 歳を迎えるにあたって、母が、歌集「卒寿への歩み」を出版しました。447 首 270 ページの中に、障害ある父のもとに嫁ぎ、私が小学 6 年で父を亡くし、私を育てながら信仰と父の仕事をついで障害者のリハビリをする作業療法士として、80 近くまで働き、まもなく 91 歳となる今もパソコンで短歌を綴る前向きに歩んでいる生涯を感じました。

マイナスも時にありて生きてきた弱点さえも栄養にして  
 マイナスもプラスに変えて生きた母吾も継ぎたし卒寿を歩む  
 その生き方を感じるこの 2 首の短歌から、この聖句にある、年を重ねても日々新たにされていく「内なる人」として歩みたいという思いで選びました。

<2025年1月例会実績>

在籍者	出席者	出席率	B F	
11名	メン 7名 メネット 0名 コメント 0名 ビジター 0名 ゲスト 1名 合計 8名	73% (メーキャップ 1名を含む) 前月修正 出席率 %	今月分 切手 現金 年度累計 切手 現金	0g 0円 0g 0円

<2月の行事予定>

TOF・HTW

日	曜	時間	行事内容	場所
11	火・休	10:00~	YMCA 会員大会 兼横浜クラブ第一例会	湘南とつか YMCA・ オンライン
27	木	17:00~	横浜クラブ第二例会	Zoom

<YMCA・ワイズ合同新年会兼1月第一例会報告>

大高 治

日時：2025年1月18日（土）18時~20時

会場：中華街心龍

出席者：35名 横浜クラブ8名（秋元、大高、古賀、齋藤、古田、高寺ゲスト、佐竹、立花）、YMCA4名、鎌倉クラブ6名、厚木クラブ3名、金沢八景4名、横浜つづき4名、横浜つるみ4名、大和クリエイティブY2名。

同日 16 時から横浜 YMCA にて「湘南・沖縄部臨時評議会」が開催され、出席者の多くが評議会に出席したため、多くの方が 30 分前に参集。

鎌倉クラブの板崎淑子ワイズの司会により、終始和気あいあいと新年を寿ぐ交流会は予定の次第に沿ってスムーズに進められました。

1. あいさつ

- ・佐竹横浜 YMCA 総主事：創立 140 年が過ぎ 150 年に向けて励んでいると述べられ、大和クリエイティブYクラブの参加を称賛
- ・久保湘南・沖縄部部長：半期が過ぎ鎌倉クラブを除き訪問、大和クリエイティブYクラブもここに出席、後半

頑張って務めますと。

2. ゲストの紹介
3. 乾杯：横浜つづきの辻湘南・沖縄部監事
4. 会食／懇談：抽選にてテーブル A, B, C, D に着席し、日頃交流の機会の少ない方との交流が出来ました。各テーブル共に話には花が咲いておりました。
5. おたのしみ：影絵から本の物を当てる景品付きのゲーム。よくぞこのようなゲームを見つけ出したことに。感服。
6. PR タイム
  - ① YMCA：2月11日湘南戸塚YMCAでの会員大会の紹介
  - ② 横浜クラブ：2月11日は祝日だが、会員大会を第一例会として平和の学びとする
  - ③ 横浜つるみ：歌のひろばの紹介
  - ④ 厚木クラブ：滑舌運動、3月次期部長の鎌倉クラブの兵藤さんの卓話
  - ⑤ 鎌倉クラブ：2月8日のチャリティーコンサート
  - ⑥ 横浜つづきクラブ：5月16~17日の富士山YMCAのエコ・ヴィレッジでバーベキュー
  - ⑦ 大和クリエイティブY：横浜つづきクラブの富士山YMCA行きに加わる予定
7. 閉会のことば：兵藤芳朗 湘南・沖縄部次期部長  
 以下主な記念写真にて、会の様子をご覧下さい。



左から4人目立花さん、その右秋元さん



左から3人目古賀さん、一人おいて古田さん、一人置いて高寺さん



左から3人目齋藤さん

★ 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う ★

古田 和彦

1. 開催日時・場所  
2025年1月18日(土) 16:00~16:40 於 中央YMCA 812教室
2. 委任状を含め過半数の出席により成立  
横浜(会場:秋元、大高、古田 委任状:、古賀)
3. 全体司会は部書記の板崎淑子ワイズ(鎌倉)、議事の議長は久保部長
4. 議案とその採決結果  
第1号議案 合同懇親会日程変更の件(承認)  
4/12、13となっていた掲記会合を次のように変更したいと提案があり承認された。
  - ・会場:三浦YMCAグローバルエコビレッジ
  - ・日時:2025年4月26日(土) 10:00-17:00
  - ・内容は、各クラブから担当者を出し、決定する。昼バーベキューを基本とする。
 辻監事から講評ののち、16:40、久保部長の挨拶で閉会した。

### 近況報告

#### 鉄人28号から亀へ

秋元 美晴



ロンドン大学のSOASで日本語を教えていた若いころ、守衛さんが“Professor, don't run in the corridors.”と叱られたことがあります。私は毎朝授業の30分前に大学に着くようにしていたので、十分に時間があつたのですが、エネルギーが余っていたのでしょうか、いつも廊下を走っていました。でも、注意されたので、守衛さんが私の姿が見えるところまでは歩いて、廊下の突き当りを曲がり、守衛さんが見えなくなると、また走りはじめました。

恵泉女学園大学に勤めていたころ、同僚から何でも走っているのかと訊かれたので、「実は、私は鉄人28号だから、ビューンと飛んでいくの。」と答えて、あきれられたことがあります。

ところが、今年の10月14日に第六胸椎の圧迫骨折をしてからは、走るどころではありません。骨折が腰ではなかったので、歩くには歩けるのですが、首から腰までの鎧のようなコルセットは重く、かつ痛みのために身動きをするのが難しく、その速度たるや亀のようにのろいのです。医者の方のことを聞かず、安静にしていなかったせいでしょうか、すでに3か月半が過ぎているのですが、まだコルセットを外せません。

コルセットがとれたら、私はまた以前のように鉄人28号に戻れるのでしょうか。今の私の夢は、もう一度思いっきり大学の廊下を走ることです。

#### TOF (断食のとき)

TOF (Time of Fast タイム・オブ・ファスト) は「断食のとき」のことで、ワイズの国際事業の中心的活動の一つで、1972年に始まりました。クラブ例会などでの食事を抜いたり、質素なものにしたりして、その分の費用を国際協会に献金するものです。献金は国際協会が世界中のYMCA、ワイズメンズクラブから募集して選定する発展途上国を主な対象とする地域支援プロジェクトに用いられています。

2023/24年度の新たなTOFプロジェクトは第53回国際議会(2023年7月、ケニア共和国ナイロビ)で選定されました。カメルーン、ナイジェリア(2件)、ネパール、ミャンマー、インド(3件)、ペルー、コロンビアでの計10件で、総額94,050スイスフラン(約1,600万円)の給付が承認されています。

<<https://www.ysmen.org/our-work/international-support/time-of-fast/>>

<https://www.ysmen.org/our-work/international-support/time-of-fast/>

東日本区のTOF献金目標は、会員一人当たり1,300円以上です。各クラブから各部への送金期限は2月15日です。

私たちは世界のどこかで誰かと繋がっています。積極的に献金に参加いたしましょう。

### 第二例会報告

古田 和彦

日時:1月23日(木) 18:30~19:40

場所:Zoomによる開催

出席者:秋元、大高、古賀、立花、古田

協議・確認・検討事項

#### 1. 行事予定

- ・資料により4月までの予定が示され、了承した。

#### 2. 協議・報告事項

##### 1) 次期クラブ役員の内

齋藤由也ワイズに会長をお願いする。齋藤ワイズは忙しい中引き受けてくれる。会務運営に当たっては日程等齋藤ワイズの意向を最大限尊重すること、副会長以下の役員については、次期会長に一任し一致して協力することを確認した。

##### 2) 例会計画の内

- ・2月 2/11(火・休) 10:00-12:30 於 とつかY 横浜YMCA会員大会ピースフォーラムを第1例会とする。会場参加、あるいは、Zoom参加とし、各自申し込むこと。高寺幸江さんにも案内する。(担当 秋元)
- ・3月 3/13(木) 18:30 於 中央Y 卓話 「(仮) 錦鯉と山古志」及び鎌倉紹介 卓話者 兵藤芳朗ワイズ(鎌倉・次期部長)
- ・4月 4/10(木) 日本で就職しているYMCA日本語卒業生の話を聞く ラグルさん(インド) (株)コシダテック

勤務

- ・5月 5/16. 17 (金、土) つづきクラブ主催の富士山例会に合流する。
- 3) 部主催の合同懇親会について  
4/26 (土) 10:00~17:00 の一日となった。横浜クラブ例会とせず、任意で参加することとした。計画を練る 担当者には古賀ワイズにお願いする。
- 4) ブリテン2月号編集計画については1/18 臨時評議会記録を加えるほかは、予定通り進めることとした。
- 5) 大阪長野クラブに昨年同様新年のあいさつにアンジュのお菓子を送ることとした。
- 6) 1/30 神奈川県スピーチコンテスト 13:00 から関内ホールで開催される。日本語科の2名 (ウィハーラさん、ケジョンさん) が参加するので視聴してほしい。

当ブリテン及び横浜ワイズメンズクラブに関するお問い合わせは、YMCA 立花 明美にご連絡下さい。  
 メール [tachibana\\_akemi@yokohamaymca.org](mailto:tachibana_akemi@yokohamaymca.org)  
 電話 045-661-0080



担当主事 立花 明美

1月6日に横浜YMCAの新年礼拝が湘南戸塚YMCAの1階ホールで行われました。既に事業が始まっているところは、オンライン配信で礼拝に参加しました。また、春季講習会のWeb受付があり、健康教育部や語学事業で講習会準備が始まります。

- 1月 6日 (月) 横浜 YMCA 新年礼拝
- 1月 12日-13日 全国 YMCA アフタースクール担当者会
- 1月 16日 (火) 国際情報ビジネス科 避難訓練
- 1月 19日 (日) 冬季キャンプリーダー感謝会
- 1月 20日 (月) 街頭募金活動 (関内駅)
- 1月 22日 (水) グローバルキンダーガーデン 避難訓練
- 1月 23日-24日 全国 YMCA 日本語教育担当者会
- 1月 25日 (土) 春季講習会 Web 受付開始
- 1月 26日 (日) 英語検定会場
- 1月 28日 (火) 日本語学科 避難訓練
- 1月 30日 (木) 日本語スピーチコンテスト

2月例会プログラム  
 日時: 2月12日(月・休) 10:00~12:30  
 場所: 湘南とつかYMCA・オンライン

YMCA会員大会を第一例会とする  
 例会報告: 古賀ワイズ

**3月の行事**

日	曜	時間	行事内容	場所
4	火	19:00	第105回 Y-Ys 協議会	中央Y
13	木	18:30	横浜クラブ第一例会	中央Y
27	木	17:00	横浜クラブ第二例会	Zoom

★ 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う ★